

一般財団法人地球システム総合研究所 ILC 計画研究会設立趣意書

国際リニアコライダー（ILC）計画は世界から研究者が結集し、超伝導技術と大型地下施設、里山とハイテクの融合する国際的なまちづくりが一体となって実現する、アジア初の大型国際科学技術拠点となるものです。

ILC の日本立地を前提に政産官学および地域の各関係組織と協働し、計画実現がもたらす新たな社会モデルの構築や新しい価値の創造、そして計画の具体化について研究するために、ILC 計画研究会を設立します。

当研究会は、特に時間を要し、周到な計画を必要とする立地候補地での各種調査、施設検討、ならびに立地候補地周辺の将来と発展に係わるまちづくりの準備を進めることを中心課題に据えて検討します。検討成果を国内外の様々なセクターと共有、情報発信し、日本が世界をリードすることで日本に立地する ILC の早期実現を目指します。

ILC 計画研究会の概要と規約

1. 名称

ILC 計画研究会

2. 目的

本研究会は、国際リニアコライダー（ILC）の日本誘致を目指し、その立地に関わる研究活動を行います。特に、大型計画のマネージメント、まちづくり、および環境に関する研究を通じて、ILC 国際研究拠点の具体化を図ります。

3. 設置形態

一般財団法人 地球システム総合研究所の新たな部門研究会として設置します。

4. 活動内容

「最新マネージメント分科会」、「次世代まちづくり分科会」、「環境関連分科会」を設置し、各分科会において東北地方を ILC 国際研究所の建設候補地と想定し、日本誘致に必要な要素を研究します。

5. 期待する効果と成果

これらの活動を通じて、ILC 国際研究拠点の具体化を図り、ILC の日本誘致実現に貢献します。

6. メンバー

ILC 日本誘致をめざす企業と研究者の連合組織として運営します。これにより産学連

携による幅広い視野と深い知見を活かすことができます。

7. 運営体制

運営体制は、会長、副会長、顧問の下に幹事会を設置します。また、分科会にリーダーと担当幹事を置きます。メンバーはいずれかの分科会に参加（重複可）して、具体的な活動を進めていただきます。また、活動等の成果は参加メンバーで共有するものとし、原則として、ILC 誘致にむけて成果を適切に公表することについては制限を設けないこととします。

8. スケジュール

ILC 計画の進捗をみながら、今後の数年間をめどに立地の具体像を作成する予定です。また研究会の成果は随時公開していきます。将来的には幅広いセクターとの協力のもとでの誘致活動がオールジャパンでできる環境を実現し、全てが一体となった誘致活動が展開できるようにしたいと考えています。

9. 参加費

本研究会への参加費は無料です。ただし、会議等の実施に伴う実費を負担いただくことがあります。

以上